

清流大川

羽地中学校
 学校だより 163 号
 せいりゅうおおかわ
 H31. 1.22

土曜授業参観

市教育の日

1月の第3土曜日は、名護市教育の日。名護市内の小中学校は登校日で、授業参観日に設定されています。この日に学習の成果を発表する小学校もあります。

羽地中は5校時までの授業。土曜日のため、弁当の日としました。また、県教育委員会が推奨している「親の学び合いプログラム」を5校時に導入し、多目的教室で開催しました。授業参観、学び合いへの参加、ありがとうございます。



ミニオンのキャラ弁

「分厚い本ですが、クイズ形式になっていたので、読みやすかったです。」とお勧めしていました。チャンプ本には選ばれませんでした。会場からの熱い視線を集めたが、発表ぶりでしたよ。

堂々とした生徒の個性が光る、楽しいピリオパトルでした。本を読むと、しゃべりも良くなるね。参加された皆様、お疲れ様でした。

職員や保護者の皆さんは、その後、名護市民会館に集まり、教育の式典が開催されました。

式典では、教育功労者表彰と児童生徒表彰が行われ、生徒表彰では、県大会や全国大会等で活躍した生徒らがそれぞれ受賞しました。

羽地中は、A・Tさんが放送関係の実績が認められて受賞しました。おめでとう。

二部は読書活動イベント「ミニピリオパトル」を開催。羽地中から出場したR・Yさん(1年)ら、5名のバトラーが書評合戦を繰り広げました。

Rさんが推薦した本は脳科学者 池谷裕二さんの「自分で気づかない、ココロの盲点」でした。



羽地中で初の親の学び合いプログラム。テーマは、子どものスマホの扱いについて。グループで情報交換をして、全体で取組を共有していました。最後にコーディネートがまとめました。お疲れ様でした。

